



”特殊ガラスと薄膜で光を科学する”

中期経営計画 (2018～21年度)

岡本硝子株式会社

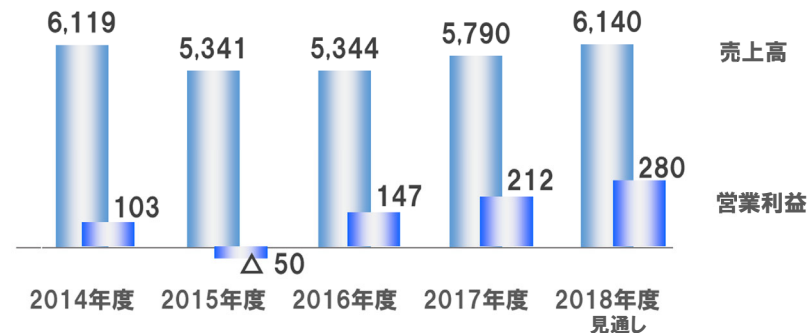
(JASDAQ 7746)

2018年11月19日

業績推移

岡本硝子株式会社

(百万円)



利益を創出する体制の構築により、さらなる成長を目指す

中期計画 方針

岡本硝子株式会社

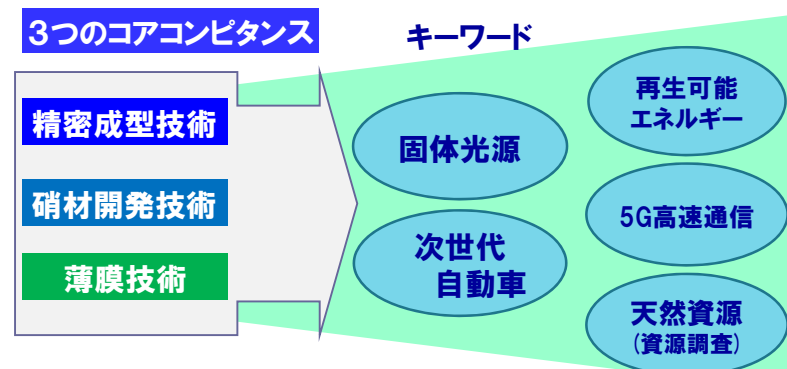
「光源の進化:固体光源化」を軸に事業成長を推進



中期計画 方針

岡本硝子株式会社

3つのコアコンピタンス技術を深化させ、
営業利益率10%以上を目指す



中期計画 取り組み

- ◆ **固体光源(*) 対応商品の展開** (*):LED光源、レーザー光源
固体光源プロジェクター、自動車前照灯向けなど
- ◆ **次世代自動車用部品への対応**
自動運転等の車載向けセンサーなど
- ◆ **高付加価値製品の創出**
ガラス材料と機能性薄膜の融合による付加価値の創造
- ◆ **新たな製造方法の確立**
ものづくりを進展させ更なる成長のエンジンを構築

中期計画 取り組み

固体光源

精密成型技術

高耐熱性レンズ

薄膜技術

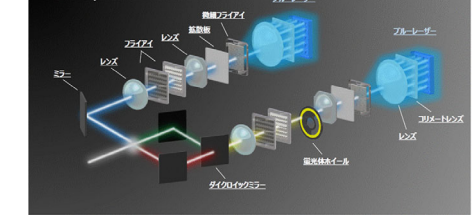
高反射率
銀ミラー

硝材開発技術

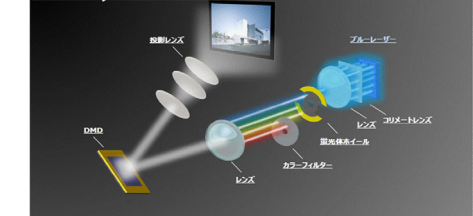
ガラス封止蛍光
基板

レーザー光源プロジェクター

LCD(液晶)プロジェクター光学系イメージ図
LCD-Projector with LD



DLPプロジェクター光学系イメージ図
DLP-Projector with LD



* 光学系イメージ図は当社作成のイメージ図で、実際の光学系デザインを示すものではありません。

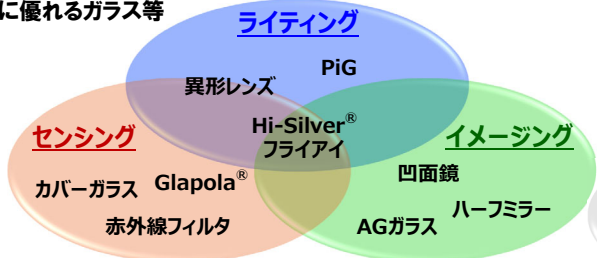
中期計画 取り組み

次世代自動車用部品

車載部品市場における新たなニーズ

固体光源搭載のヘッドライト

⇒ 耐熱性、耐候性、耐久性
に優れるガラス等



自動車内装部
⇒ 質感・機能
両面に優れるガラス

その他
車載インテリア

自動運転向けセンサー

⇒ 耐衝撃性・耐候性・高反射率
に優れるガラス、ミラー

各種情報ディスプレイ

⇒ 耐熱性、耐候性に優れるガラス

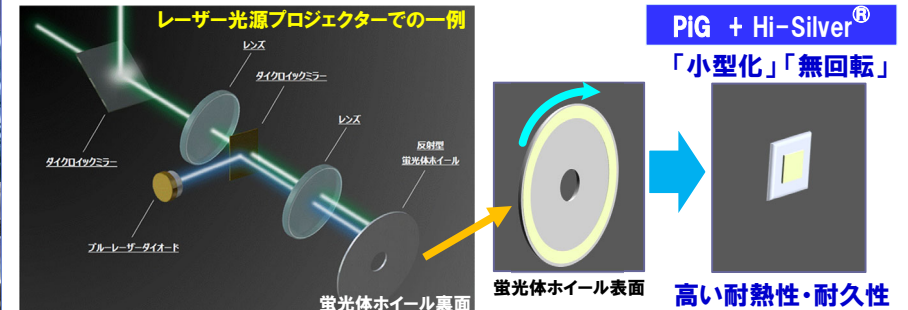
中期計画 取り組み

高付加価値製品の創出

フリット「PiG」と機能性薄膜「Hi-Silver®」の複合化商品を展開

PiG (Phosphor in Glass : ガラス封止蛍光基板)

固体光源の光学系部品へ各種ガラス商品を提案し、顧客ニーズに対応



* 当社作成のイメージ図で、実際の光学系デザインを示すものではありません。

中期計画 取り組み

新たな製造方法の確立

ダイレクトプレス

新たな製造方法

- 固体光源化等技術の進化による要求精度・製品仕様の変化
- 部品点数削減、トータル効率化などから両面レンズなど高付加価値レンズの需要が増加
- 自動運転 (ADAS等) 関連センサーカバーなど、要求仕様が軽量薄肉化

高精度化・複雑立体形状化

従来のプレスガラス領域から変化

2つのアプローチ

①ダイレクトプレスを応用した
新たな成型プロセスの開発

②技術領域の変化に対応
する高精度プレス装置

中期計画 取り組み

新たな製造方法の確立

①新たな成型プロセスの開発

ダイレクトプレスの溶融ガラスを応用した新たな成型プロセス

「精密かつ複雑な立体形状を有するガラス製光学部品」を成形する方法を開発
(特許出願済)

レンズ新技術製品(イメージ)



②技術領域の変化に対応する高精度プレス装置

モールドプレスに迫る技術向上

- ✓ より狭い温度変化領域での成型
- ✓ 真空雰囲気における金型転写
- ✓ より緻密なプレス加圧制御

ダイレクトプレスの量産性 & モールドプレスの精度

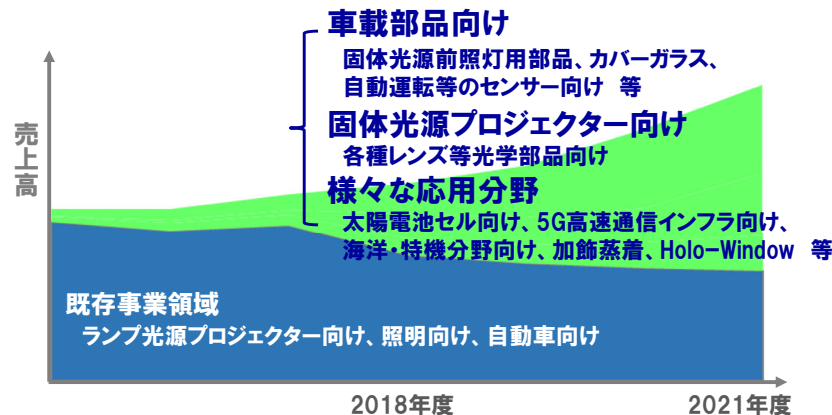


設備メーカーと仕様確定の最終段階

中期計画 取り組み

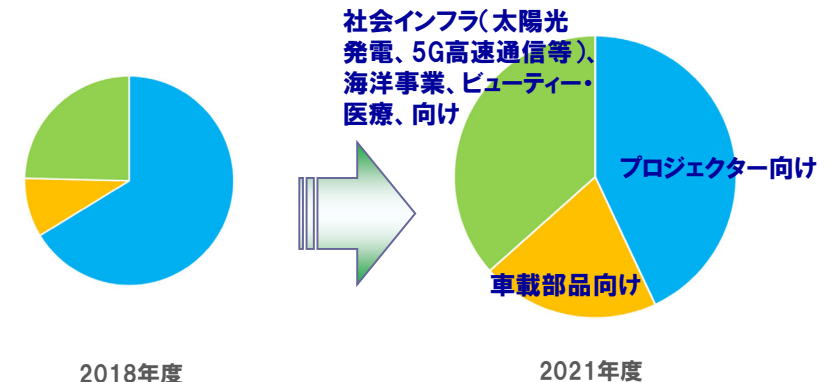
事業領域のシフト

新規事業領域

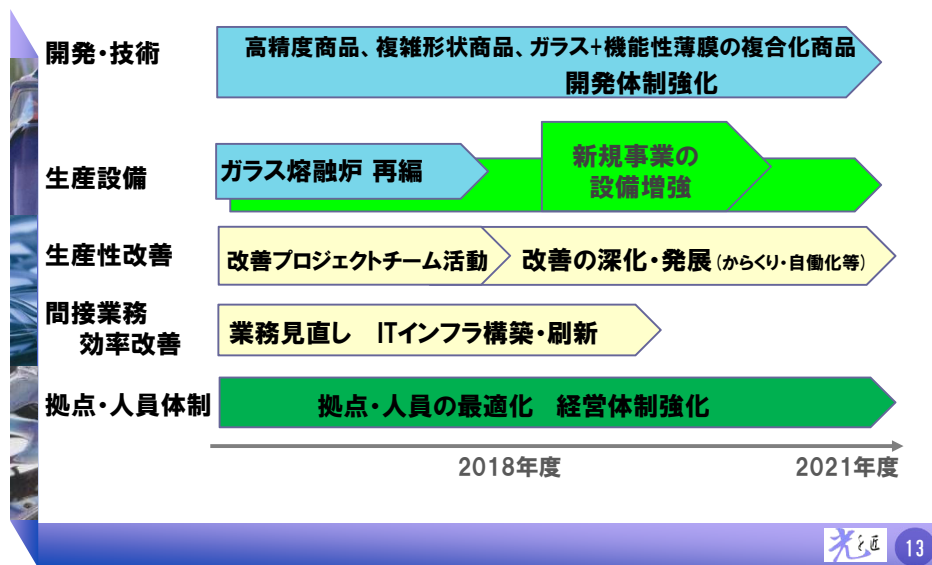


中期計画 取り組み

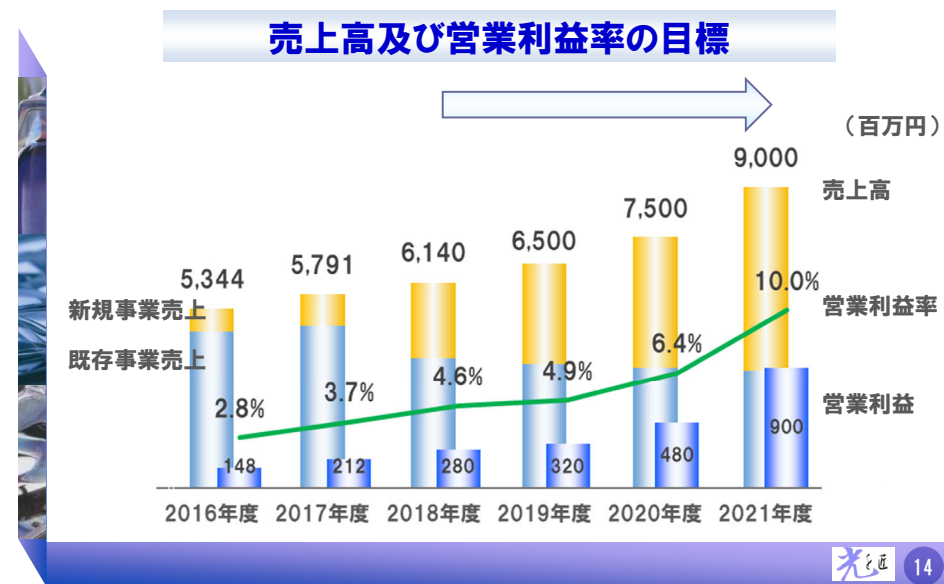
バランスの取れた事業構造の構築



中期計画 取り組み



中期計画 業績数値目標



本日はご出席いただきありがとうございました。
 今後ともご指導とご鞭撻を賜りますよう
 お願い申し上げます。

岡本硝子株式会社

(注) スライドに記載された当社の見通し、戦略等は将来の市場動向、消費動向、経営環境その他予測不可能な要素により、異なる結果となる可能性を含んでおります。このため弊社は今回発表した内容を全面的に確約する義務を負うものではありません。